

市議会だより No.49

平成30年5月15日



「スポーツセンター人工芝多目的グラウンド」竣工式の様子
(平成30年3月24日)

3月定例議会

議案の概要	P2～P3
一般質問	P4～P7
特別委員会の報告	P8

視察報告	P9
お知らせ	P10～P11
議会日誌	P12
7月定例議会の予定	P12

議会中継がスマートフォンでもみられます!! [防府市議会](#) で検索



平成30年 3月 定例議会

3月定例議会は、2月26日から3月28日までの会期31日間の日程で開催されました。

平成29年度一般会計・特別会計・上下水道事業会計の補正予算、平成30年度一般会計・特別会計・上下水道事業会計の当初予算、各種計画の策定など議案50件、推薦1件、選任1件、報告8件を審議し、原案のとおり可決しました。

主な議案等と審議経過の概要をお知らせいたします。

「賛否が分かれた議案に対する議員の態度」はP 8をご覧ください。

条例

■水産総合交流施設（潮彩市場）の管理
条例の一部改正

水産総合交流施設（潮彩市場）の施設をリニューアルしたことにより使用料を見直すものです。



潮彩市場

一般議案

■子ども・子育て支援事業計画の変更

幼児期の教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の提供体制の確保、その他子ども・子育て支援法に基づく業務の円滑な実施に関して、平成27年度から平成31年度までの5年間を計画期間として策定した計画を、中間年度にあたり見直すものです。

■都市計画に関する基本的な方針（都市計画マスタープラン）の策定

都市計画に関する基本的な方針は、都市計画法に基づき市町村が定めるもので、持続可能な都市構造を構築するため、平成11年に策定した現在の方針を見直し、20年後を目標年次とする方針に更新するものです。

反対意見もありましたが、賛成多数で可決されました。
(賛否No.1)

予算

■平成30年度一般会計予算

平成30年度一般会計の当初予算は、398億5,400万円であり、前年度当初予算412億9,000万円に比べ14億3,600万円減少となっておりますが、これは平成30年5月に市長選挙を控えていることを踏まえ、義務的経費（人件費、扶助費、公債費等）を中心に「骨格予算」として編成されており、政策的判断を必要とする新規事業については市長選後に補正予算を編成することになります。市民生活に影響を及ぼす事業や既に実施が決定されている継続事業等については、当初予算に計上されています。反対意見もありましたが、賛成多数で可決されました。
(賛否No.4)

また、右田小学校グラウンド整備事業については平成29年度補正予算に前倒ししたため、6,664万6千円の減額補正予算案を可決し、予算現額は397億8,735万4千円となりました。

※主な予算項目（拡充・新規）

- 自主防災組織活動への支援
- 自主防災組織が行う研修会や訓練等の活動及び防災資機材の購入
- 自主防災組織設立に対する補助 (200万円)
- 交通安全施設の整備
- 区画線、反射鏡、防護柵、ガードレール等の整備
- 小中学校の通学路点検に基づいた路肩拡幅工事等 (1億977万円)

- 婚活の支援
- 婚活イベント、セミナーに対する助成 (80万円)

- 高齢者福祉の充実
- 介護予防、日常生活総合支援事業の実施
- 地域の介護予防活動への支援
- 家族介護への支援 (4億5,368万円)

- 小学校施設の整備
- 中関小学校の改築、改修
- 右田小学校のグラウンド整備 (3億6,634万円)
- 公会堂の大規模改修
- 施設の耐震化
- バリアフリー化や観覧スペースの改善
- 音響設備の整備

- ホストタウンの推進（セルビア） (8,580万円)
- 東京オリンピック・パラリンピックに向けたセルビア共和国女子バレー

ボールチームの引受

(2、946万円)

・セルビア人発明家ニコラ・テスラに関する企画展開催

潮彩市場の運営

・水産総合交流施設「道の駅 潮彩市場防府」の運営体制の強化支援、休憩スペースの整備

(5、085万円)

中小企業の振興

・中小企業、小規模事業者を対象に新商品、新技術の開発及び販路拡大に対する支援
・創業希望者や新規創業者に対する支援

(2、135万円)

観光まちづくりの推進

・防府市明治維新150年プロジェクト

・ほつふ幸せますまち博の開催

・「観光まちづくりプラットフォーム」づくりとおもてなしの強化

(7、132万円)

計画的なまちづくりの推進

・立地適正化計画の策定
・公共交通ネットワークの再構築

(1、203万円)

高齢者等のバスやタクシーの運賃助成

(4、256万円)

山口ゆめ花博と連携した緑化推進

・9月14日から開催される第35回全国都市緑化やまぐちフェアとの連携イベント開催

(482万円)

野島地域の振興

・島民の離島航路旅客運賃助成
・移動販売車両貨物運賃等助成
・野島浜市参加者乗船賃助成

(649万円)

富海地域の活力創出

・藍染等の地域資源を活かした地域活性化の取組支援
・地域おこし協力隊起業支援

(6、480万円)

人事

■人権擁護委員候補者の推薦

再任 岩城 克枝さん（大字高井）

■固定資産評価審査委員会委員の選任

再任 石谷 毅さん（今市町）

報告

■市税等コールセンター管理運営業務委託契約

契約相手 ㈱ヘルシステム24

契約期間 平成30年4月1日から平成33年3月31日まで

契約金額 5,035万3,269円

■牟礼小学校給食調理等一部業務委託契約

契約相手 西日本フードサービス㈱

契約期間 平成30年4月1日から平成35年3月31日まで

契約金額 7,679万8,800円

■佐波小学校給食調理等一部業務委託契約

契約相手 西日本フードサービス㈱

契約期間 平成30年4月1日から平成35年3月31日まで

契約金額 7,876万8千円

■学校給食配送業務委託契約

契約相手 日本通運㈱防府支店

契約期間 平成30年4月1日から平成35年3月31日まで

契約金額 1億4,460万4,920円



給食試食会

■公会堂改修設計業務委託変更契約

耐震判定委員会の審査期間の延長、耐震判定対象の追加等による設計工程の変更により、契約期間を延長したものです。

契約相手 ㈱佐藤総合計画九州事務所

契約期間 平成29年4月7日から平成30年3月15日まで

(変更前) 平成30年2月15日まで

■公共下水道勝間ポンプ場建設事業に係る勝間ポンプ場建設工事の事業協定の一部変更

旧勝間ポンプ場の撤去工事等との工程調整により、契約期間を延長したものです。

契約相手 山口県

契約期間 平成20年9月2日から平成31年3月31日まで

(変更前) 平成30年3月31日まで

議会情報をメールで配信します

市では、防災情報やイベント情報などをお知らせする「防府市メールサービス」を運用していますが、定例会や議会報告会の日程などの議会情報についても配信します。ぜひ、ご利用ください。

登録は無料です。(メール受信時にかかる各携帯電話会社所定の通信費用は、利用者のご負担となります)



または、2次元バーコードから

次のアドレスに、件名・本文を入力せずにメールを送信してください。
e-hofu@xpressmail.jp

※迷惑メール受信拒否のための各種設定を利用している人は、ドメイン名が、@xpressmail.jpからのメールを受信できるように変更をしてください。

Q&A

一般質問



3月定例議会では、11名の議員が市政について質問しました。

質問と答弁の一部を発言順に紹介します。詳細については、会議録を6月に製本しますので、市役所1号館閲覧コーナー、防府図書館をご覧ください。また、防府市議会のホームページでも会議録を見ることができます。

なお、本欄は、議員本人が質疑の内容を要約したものを掲載しております。

災害に強いまちづくり 市の環境整備について！

山田 耕治(絆)

問 市独自の自主防災組織率の推移状況は？

市長 平成26年が68・2%、平成27年が71・1%、平成28年が72・2%、平成29年が73・6%。

問 自主防災組織率が100%にならない要因は？

総務部長 気運が盛り上がらない、規約の改正が困難、自治会の高齢化等がアンケートであげられている。

問 仕事をしている場所も考慮し、企業や組合組織の防災意識の把握や啓発も必要では？

総務部長 企業、事業所関係の防災意識は未調査。企業からの申込みで、2年間で7件の出前講座を実施。

問 中小企業への啓発活動



企業での防災訓練

を、商工会議所と連携すべきでは？

総務部長 商工会議所等と相談したい。

問 地震等の被害で断水した場合、自主防災組織を実践的に活用した「臨時給水栓」の整備推進をすべきでは？

上下水道局長 他市の状況を調べ検討したい。

問 潮彩市場は、道の駅としての位置付けもあるため、水曜日の定休日をやめるべきでは？

産業振興部長 早急に実施を検討したい。

問 市民による記念植樹の本数と今後の展開は？

土木都市建設部長 3月1日現在で、1,500本。今後は、向島公園に西洋入モモを、新築地緑地に梅を植える予定。

問 サポートベンチの取組は？

土木都市建設部長 整備・管理などの仕組みを検討したい。

中心市街地活性化の課題

今津 誠一(自由民主党市議会)

問 中心市街地活性化事業はハードルの高い事業で、「あのまちこのまち失敗事例集(稟標シリーズ)」というレポートもある。全国での失敗の原因は、

市長 過大な投資を行ったことが大きな要因と考える。

問 過大な事業計画が策定される原因は、人口・経済の拡大を前提とした考え方にある。考え直すべきではないか。

土木都市建設部長 他市での行政主導による大型事業の反省を活かし、身の丈にあった持続可能なまちづくりを推進していくことが重要と考えている。

意見 中心市街地活性化基本計画を認定する国自体が、解決策を見い出していないところに根本的な失敗の原因があると考ええる。

問 基本計画の事業目標

等は。

市長 計画の詳細はこれから検討をしていくが、基盤整備事業や商業活性化のための事業を組み合わせたい。事業目標についてもこれから検討していくが、エリア内の出店数の増加が目標になると考える。

問 基盤整備事業とはどの程度のもを想定しているか。

市長 ルルサスからアルク防府店の間の市道の道路整備を考えている。

問 どの程度の事業費を想定しているか。

土木都市建設部長 道路幅員なども決まっていないので、事業費についてはこれから検討していくこととなる。



観光振興について

山根 祐一(公明党)

問 平成29年9月、観光案内所を駅に移設したが、利用状況はどうか。

市長 9月から1月までの5カ月間を前年度と比較すると、平成29年度は7,092人と約7割増加した。

問 駅から天満宮、国分寺、毛利邸や山頭火生家跡等の目的地までの案内標識の設置はどうか。

市長 徒歩での観光に配慮した「誘導表示板」を20カ所余り設置している。

問 山頭火ふるさと館が完成し、「山頭火の小径」を回遊する観光客が増えているが、小径がわかりにくく迷う姿を目にする。看板更新等を



含め整備すべきではないか。

土木都市建設部長 道路修景整備や案内板の設置

など、適切な整備を実施する予定としている。

問 駅から天満宮までの道筋で、歩行や自転車による観光客が利用可能なトイレと休憩所はあるか。

市長 アスピラート、ルサス防府、天神ヒア、コア銀座、うめてらすなどがある。また、「トイレや休憩所の提供」などに御協力いただいている店舗を「幸せますステーション」として認定、登録している。

問 公衆トイレは、外からわかりやすい表示をすべきではないか。また、幸せますステーション認定に助成制度を設けては

いかがか。京都市では要綱を設け、実施している。

産業振興部長 トイレが使えますタペストリーを掲げていきたい。トイレ改修への助成制度について、店舗リフォーム助成

事業と併せた活用等を、前向きに検討していく。

心肺蘇生・AED救命教育の啓発 レノファ山口との連携を

河村 孝(公明党)

問 小・中学校での児童・生徒及び教職員・保護者への心肺蘇生とAEDに関する救命教育の現状は、

教育長 平成29年度は、小学校6年生、中学校2年生を対象に、消防署員による救命講習を全小・中学校で実施。教職員研修も各学校で消防署員を招いて開催。学校保健会主催の救命講習会も毎年6月に市内教職員・保護者を対象に実施している。今後

も取組を継続する。

問 コミュニティ・スクールを活かし、学校から地域に向けた普及啓発はできないか。

消防長 講習は、平成29年度から全小・中学生を対象として実施しており、県内の消防本部では初めての取組。小学校では、親子で学べるパンフレットも配布。普通救命講習等で、今後幅広い世代や地域に対して普及啓発をする。

問 AEDの適正な管理は、

教育部長 学校の担当者が日々確認し、定期的に市に報告。消耗品も適切に管理している。

問 レノファ山口のホームタウン自治体としての主な実績と取組は、

市長 市陸上競技場での練習、芝生植えイベント等を実施。今後は、「防府市サンクスデー」に市民を招待し、応援のぼり旗の設置等市民の応援機運を高める取組を実施する。

問 市の施設を活かした連携は、

総合政策部長 4月に供用開始の人工芝多目的グラウンドは、レノファ山口のユースチームやレディーズチームが練習で使用する。ホームタウン自治体として、幅広い取組をしていく。

美術館構想、山頭火の部屋 土曜授業の実施方針は？

田中 健次(市民クラブ)

問 市長の「市立美術館の建設構想」は、どのような検討がされたのか。

市長 既存施設の利活用という視点から、可能性のある施設の利点や問題点を整理していますが、まだ庁内協議の域を出ていません。美術館の必要性は強く感じています。

問 退任される市長は、この建設構想を次期市長にどう引き継ぐのか。

市長 市内部で検討したこと、強い要望があることを伝えます。

問 山頭火ふるさと館が開館し、アスピラートの「種田山頭火の部屋」は、今後どうするのか。

総合政策部長 山頭火の顕彰活動は、今後ふるさと館に一本化する予定です。現在の展示を利用してふるさと館の紹介を行っている。山頭火の部屋」の活用は、アスピラートの施設全体の有効活用を考え、検討します。

問 「土曜授業」のアンケート結果が公表されたが、平成30年度はどのような方針で実施するのか。

教育長 学校・家庭・地域の協働、教職員の負担軽減の視点から、学校が企画・運営する「土曜授業」だけでなく、学校運営協議会や地域が参画する「土曜日の課外授業」や「土曜学習」を取り入れ、月1回程度の実施を学校に周知しています。

問 教職員の負担軽減のため、「出前講座」のキッズ版を検討すべきではないか。

教育長 キッズ版冊子の作成を検討します。



種田山頭火の部屋 (アスピラート)

副市長の人事について

曾我 好則(自由民主党)

問 平成29年4月に村田氏が副市長に就任した際、市長選挙が平成30年5月にあると分かっていたので、市長選に出る気があつたなら副市長を受けるべきではなかったら、出る気がなかったら最後まで職を全うすべきであつたと考える。

平成29年10月の衆議院議員選挙で小泉進次郎衆議院議員が小池都知事に向かつて「出て無責任、出なくても無責任」と言われたお言葉をお借りすれば、「受けて無責任、辞めて無責任」であると考えますが、松浦市長が全国市長会の会長で全国を飛び回っているのに、副市長の後任人事は。

市長 これから4カ月は副市長が不在となるが、私は選挙に出ないため、市長の職務に専念する。
要望 通常、副市長の人事は、市から県に要請した場合、課長級から行か

れる場合が多く、部長で定年退職された方が副市長になられたことは聞いたこともない。

また村田氏は、副市長に就任以降、県の幹部に一度も御挨拶に行っていないのは、自分のためだけに副市長になったと感じている。現に、就任時の「市長の後任を任せてもらう人材になろうと副市長になった。意に沿うよう努力する。」との発言は、市長になるためだけに副市長になったと考えるのが一般的である。

これから副市長が不在となると、危機管理もままならない。市長は4月に(専念する)と言っておきながら、1週間以上も中国の方に行くぞうだが、その間、本市に何も起きないことを祈る。その他の質問事項

◆今後の財政運営と市庁舎建設、都市計画マスタープラン

災害用マンホールトイレの設置をトイレ洋式化を庁内で計画的に

高砂 朋子(公明党)

問 国交省は、マンホールトイレの有用性を示し、災害時に快適なトイレ環境を確保することを目的にしたガイドラインを示しています。

私は、以前から、避難所となる小・中学校等に災害用マンホールトイレを設置してほしいと訴えてまいりましたが、改めてご所見を伺います。

市長 災害時における避難所のトイレ対策という総合的な対応の中で、市内で緊密な連携を図り、事業化に向けて、協議・検討を行ってまいります。



マンホールトイレ

レ及び多目的トイレ設置状況について伺います。

市長 公共施設の大便秘数の36・5%が洋式化されています。しかし、洋

式トイレが設置されていない公共施設が29%存在することは、今後の課題だと認識しています。



市役所1号館多目的トイレ

問 財政負担の平準化の観点から、市内にある多数のトイレを全庁的、計画的に整備していくべきではないでしょうか。

市長 平成18年度に「洋式化計画」を策定し、4年間で多目的トイレも含め49基を洋式化したところで、

今後、洋式トイレ未設置の施設については、利用状況を勘案しながら、積極的に整備を進めてまいります。

要望 トイレ環境向上のためにしっかりと女性の声を反映してほしい。

ついに「情報発信課」設立!

牛見 航(自由民主党清流会)

問 情報発信を所管する部署を新設する方針だが、どのような体制になるのか。

市長 現在の総務部総務課広報室を廃止し、総務部情報発信課を平成30年度から設ける。市の情報発信を統括する役割を担う。具体的には広報室が行っている市広報の発行、行政情報番組の制作に加え、情報統計課が昨秋に開設した市公式フェイスブックによる情報発信も展開する。さらに新しい情報発信ツールの調査・研究なども行っていく。庁内運営の仕組みは今後検討し、効率的な発信に努めていく。

問 体制や予算は?
総務部長 広報室は室長以下3人体制だが、情報発信課は課長以下4人体制でスタートする予定。予算は広報室の部分とフェイスブックに関わる情報統計課の部分を統合す

る形になる。具体的な施策は、市長選挙後に検討していくことになる。

問 明治維新150周年に併せた情報発信は?
産業振興部長 まずは市民に知ってもらうことが重要で、4月から市広報で1ページの特集を掲載する。情報発信が重複していた実態を踏まえ、昨秋から観光ポータルサイトを一元化した。SNSの活用も検討する。

問 情報発信課が全ての発信業務を行うのか?
総務部長 全てを同課が行うわけではない。広報戦略を各部が持つっており、それぞれに広報担当を置き、庁内で戦略会議をもって検討するなど、新年度に入って組織をつくってから事業展開していきたい。

(情報発信課が4月からスタート)



自治体クラウドについて 低い投票率について

清水 力志ちかし（日本共産党）

問 自治体クラウドを導入するメリットとデメリットは。

市長 メリットは、システム改修経費の共同負担による経費削減や災害発生時でも業務対応ができること。デメリットは、共通の仕様のため市独自の制度ができないことだが、システム調達の機能要件の中で運用できるようにしたい。

問 導入による市民への影響は。

市長 住民サービスの向上につながる。
問 平成30年2月の県知事選挙で、本市の投票率は34.74%と低かったが、投票率低下の原因をどのよう分析しているか。

選挙管理委員会事務局長（以下 局長） 投票日当日は大変寒く雪も降り、投票に行くことをためらった人も多いのではないかと分析している。
問 SNS媒体を使って

選挙啓発をしてはどうか。
局長 情報発信をする部署と連携していきたい。

問 高齢者や体の不自由な方の「投票に行きたくても行けない」という声は把握しているか。また相談を受けた場合、どう対応をしているか。

局長 承知しているが家族や身内の善意にお願いをしている。今後は巡回バスやタクシー無料券の配布などの事例を参考に調査研究をしていきたい。

問 小・中学校における選挙についての指導は。

教育長 選挙で投票することは国民が政治に参加する大切な権利であることや、一票を投じることが最大の政治参加の方法であることを学習している。今後も一票の大切さを理解し、政治に参加する態度の育成に努めたい。



通級指導教室の増設を 市立保育所の民営化計画は中止を

山本 久江（日本共産党）

問 小・中学校の通常の学級に在籍し、障害の程度に応じた指導が行われる通級指導教室の増設への期待が大きいですが、現在市内には小学校2校、中学校1校と少ない。増やすべきではないか。

教育長 通級による指導を受けている児童・生徒が市内全域にわたることや、指導希望者数が増加傾向にあることから新たな開設について県に要望したい。

問 市民間委託等推進計画では、市立保育所3園について民営化が引き続き検討となっているが、公立保育所の重要な役割がますます求められる中、見直すべきでは。

市長 行政改革委員会の答申を踏まえつつも、高まる保育需要や経験豊かな保育士を多数有する市立保育所の存在意義及び財政面を含めた将来像を見据えて引き続き検討する必要がある。

問 市奨学資金貸付条例において、奨学生の資格や大学入学時の一時金貸付の創設、返還期間の延長等見直しができるか。

教育長 奨学生の資格については、扶養者が市内に2年以上居住という制約は、廃止も含め検討したい。大学入学一時金貸付や返還期間の延長については、今後研究したい。

問 市独自の給付型奨学金の創設ができないか。

教育長 国の本格的な運用を注視しながら、研究したい。

問 子育て世帯への経済的支援として、第2子以降の保育料無償化ができるか。

市長 保育料軽減は期待も大きいですが、今後の検討課題としたい。



職員案内状の住所はどのように調べた？ 新春の集い「分かります」繰り返し松浦市長

三原 昭治（絆）

問 市個人情報保護条例に基づき、市職員等が職務上知り得た個人情報の適正管理、利用目的の明確化など、運用についての取組は。

総務部長 条例で個人情報の漏えい、滅失、毀損の防止のため、コンピュータやマニュアルの安全対策などの必要な措置を講じている。職務上知り得た情報は不当な目的に利用してはいけないと定めている。また、目的外利用や外部提供はしてはならないと制限している。

問 職員の個人情報の管理で、職務上知り得ることのできる部署、役職は。職員の給与、人事を担当する職員は見ることでいいが、それら以外は現在のシステムでは閲覧できないし、見た場合は履歴が残る。

問 市長が毎年開いている新春の集いで、市の主

幹以上の職員さんに案内状が届くということでは、職員さんからどうして自分の住所が分かるのか聞いてほしいとの事ですが、どこで、どのように調べられたのですか。
市長 分かります。
問 案内状を出された本人が分からないことはあり得ないが、もう一度お尋ねします。どこで調べられたのか。
市長 分かります。市長の後援会にも入会していない、電話帳にも載せていない、ゼンリン地図にも載っていない、不可思議な話と言われていました。また、当初は職員本人だけの宛名だったが、その後、奥さんの名前も添付されてきたとのことですが、再度お尋ねします。どのように調べられたのか。

市長 まったく分かりません。

総合交通体系調査特別委員会の報告

■地域公共交通網形成計画（素案）について

（平成29年12月27日）

公共交通ネットワークの形成に関する基本理念や基本方針、さらに基本方針の実現に向けた各種事業等の説明に対し、委員から「地域の実情に応じた公共交通サービスの検討のため、地域ごとに検討エリアが示されている。どの地域でどのような取組が進んでいるか、市民が分かるように情報の提供、周知をしていただきたい。」「乗り継ぎのワンストップ化や、運賃支払いの煩わしさ、割高感等の検討をしていただきたい。」等の要望がありました。

■地域公共交通網形成計画（案）について

（1月22日）

前回の素案に検討を加えた最終案の説明がありました。

委員から「市街地循環ゾーンについて、高齢者等外出支援助成事業の助成券が利用できるよう、課題に言めていただきました。また、その他の外出支援事業とも連携することで、よりサービスが充実するのではないか。」との質疑があり、「将来的に市街地循環線の本格導入が決定し、公共交通の1つとして位置づけられれば、助成券が適用できると考えている。また、高齢福祉課の「幸せます健康くらぶ」事業のように、福祉施設の車両をご提供いただいで、外出支援を行っており、福祉施策とも連携しながら移動手段を確保していく。」との答弁がありました。

庁舎建設調査特別委員会の報告

（2月16日）

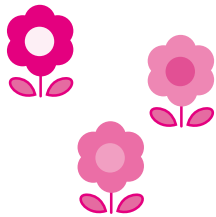
駅北公有地エリアの案だけでなく、現庁舎敷地での新庁舎建設基本構想・基本計画（案）を策定することを求めた議会からの要望に応え、新市庁舎建設比較検討の資料が提示され、今後のスケジュールや新庁舎建設に併せて検討する公共施設再配置の主な類型イメージが提示されました。これに対する主な質疑等は以下のとおりです。

問 駅北公有地エリアの配置案では、これまでより広い用地を取得する案が示されているがどうか。

答 現在の計画は、必要最小限の用地を取得する案と民間活力を導入し、より広い用地を取得する案である。これに沿ったもので、方向性は外れていない。

問 用地を取得する場合は、区画整理や再開発などの手法が考えられるが、非常に長い期間が必要となる。現庁舎の耐震不足により建替を急ぐ必要があり、地権者の同意も不明な現状において、この計画は現実性がないと思うがどうか。

答 今後の協議の中で、実現に向けた方向性を見出ししたい。7月までに事業手法や事業期間などの課題を整理し、候補地の比較検討に入りたい。
要望 新しい案を作成する際、事業期間や事業費も提示してほしい。



— 賛否が分かれた議案に対する議員の態度 —

○賛成 ×反対

賛否No.	平成30年3月定例会	会派・議員名																	賛否の合計		議決結果											
		自由民主党			自由民主党 市政会			自由民主党 清流会			公明党		絆	日本共産党	改革	市民クラブ	無所属の会	賛	反													
		石田	上田	曾我	松村	行重	今津	宇多村	清水浩	田中敏	藤村	牛見								河杉		橋本	安村	河村	高砂	山根	三原	山田	清水力	山本	和田	田中健
1	都市計画に関する基本的な方針	×	×	×	-	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	9	可決			
2	介護保険条例の改正	○	○	○	-	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	19	3	可決	
3	国民健康保険条例の改正	○	○	○	-	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	19	3	可決	
4	平成30年度一般会計予算	○	○	○	-	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	19	3	可決	
5	平成30年度国民健康保険事業特別会計予算	○	○	○	-	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	19	3	可決	
6	平成30年度介護保険事業特別会計予算	○	○	○	-	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	19	3	可決	
7	平成30年度後期高齢者医療事業特別会計予算	○	○	○	-	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	19	3	可決	
8	平成30年度水道事業会計予算	○	○	○	-	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	21	1	可決

※賛否が異なる議案等を掲載しています。ここに掲載していない議案等は、全会一致で可決しました。
※松村議員は議長のため、通常は採決に加わりません。

視察報告

総合交通体系調査特別委員会

（1月23日～25日）

■「バスの駅」設置事業

（京都府京都市）

多くのお客様がお待ちいただいているバス停の環境改善を図るため、上屋やベンチなどのバス停設備を設置することが困難なバス停や狭い歩道に、平成26年3月から「バスの駅」設置事業を開始しています。

■コミュニティバス・C-BUS

（三重県鈴鹿市）

鈴鹿市西部で運行を開始したコミュニティバスの愛称は、Community, City, Civilierの頭文字をとり、C-BUSと名づけられています。運行の経緯については、廃止となった民間路線バス（三重交通）を維持するための廃止代替路線を経て、コミュニティバスの運行を開始しています。

■コミュニティ交通の取組

（兵庫県西宮市）

地域住民の方が主体的に取り組む生活移動手段の確保を目的とした乗合交通（コミュニティ交通）について、市は地域で検討を行う協議会へのサポートや関係諸機関との協議調整等のお手伝いを実施しています。

■総括

総合交通という枠組みの中で、コミュニティバスをメインで視察させていただきましたが、「モビリティマネジメント」の考え方で、人（生活弱者）を中心に、地域の活性化にも繋げることでできる自治体独自の交通網の形成が必要不可欠であると痛感しました。



議会モニターとの意見交換会

（1月26日）

議会モニターとの意見交換会が、議会棟において開催され、議長、副議長、議会運営委員会・予算委員会の副委員長、総務・教育民生・産業建設各常任委員会の正副委員長、議会改革推進協議会の正副会長が出席しました。

参加された議会モニターの皆様からは、「若い人に傍聴に来てもらえるような取組を」、「もっと情報発信の工夫を」等のご意見や、一般質問や会議録表記の在り方、議会のペーパーレス化への取組、「市議会だより」へのご要望等をいただきました。

各ご意見やご提案を真摯に受け止め、これからの議会運営に活かしてまいります。

現在の議会モニターの皆様は、平成29年度・30年度の2年間です。

これまでに本会議をはじめ、各委員会を傍聴され、また、市議会ホームページ、本会議インターネット中継、「市議会だより」等をご覧になり、様々なご意見やご提案をモニター通信により提出していただいております。これらに対する回答については、市議会ホームページや「市議会だより」に掲載しています。



第6回防府市議会議員研修会を開催

（2月13日）

「ペーパーレス議会システムについて」と題し、東京インタープレイ(株)代表取締役である米田英輝氏を講師に迎え、議会棟において議員研修会を開催しました。研修会には、議員のほか、議会モニター、市職員も参加し、実際に他市議会でも使用されているタブレット端末を操作しながらの研修となりました。

現在、防府市議会では、1人あたり年間約1万枚の紙を使用しており、ペーパーレス議会システムの導入に向けて協議を開始しています。



意見箱を設置しました

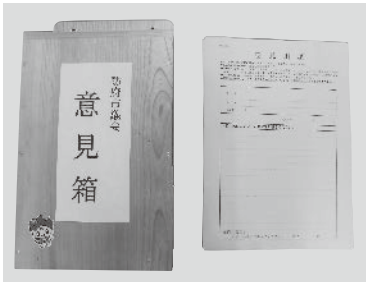
市議会では、平成23年度から全国的にも取組の少ない議会モニター制度を実施し、モニターの方々から様々な提言をいただいて、議会活動に活かしているところですが、より広く市民の皆様の声をお聴きするため、平成30年4月1日から、防府市議会意見箱を設置しています。議会改革の一環として、議会改革推進協議会からの提案で設置に至ったものです。

市民の皆様は、本会議や委員会を傍聴していただき、議会運営に対してお気づきになったことや疑問に思われたこと、改善すべきことなど、様々なご意見をお寄せいただき、今後の議会活動の更なる充実に役立て、議会運営に活かしてまいります。

意見箱は、議会棟1階の議会事務局内と3階の傍聴席入口の2カ所があり、所定の意見用紙を備えております。

意見への回答を希望される方は、意見用紙に氏名、住所、電話番号、回答の要否の欄にその旨をご記入ください。個人への誹謗・中傷、プライバシーの侵害等に当たるものを除き、ご本人へ回答させていただきます。

本会議や委員会は、身分証明の提示等、煩雑な手続きの必要はなく、ごなたでもできます。お時間の許されるときに気軽に傍聴していただき、市議会に対するご意見をお聞かせください。



政務活動費の収支報告書の閲覧ができるようになります

防府市議会では、議員1人当たり年間25万円を政務活動費として各会派に交付していますが、平成30年6月1日から次のとおり政務活動費の収支報告書を誰でも閲覧できるようになります。

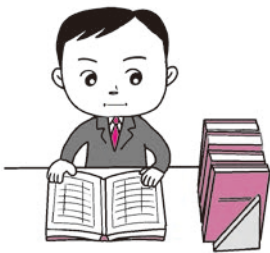
日時：市役所開庁日の午前9時～正午、午後1時～午後5時

場所：議長が指定する場所（議会棟内）

対象：平成29年度以降の政務活動費収支報告書
 手続：収支報告書閲覧請求書に必要事項を記入

※閲覧にあたっての注意事項

- ①カメラ、コピー機器、危険物等を閲覧場所に持ち込まないこと。
- ②指定された場所以外で閲覧は行わないこと。
- ③収支報告書は丁寧に取扱い、破損、毀損又は加筆等の行為は行わないこと。
- ④音読、談話、飲食等、他の閲覧者の迷惑になる行為は行わないこと。
- ⑤書類の返却の際は、係員の確認を受けること。
- ⑥その他係員の指示に従うこと。



※閲覧を希望される方は、議会事務局までお越し下さい

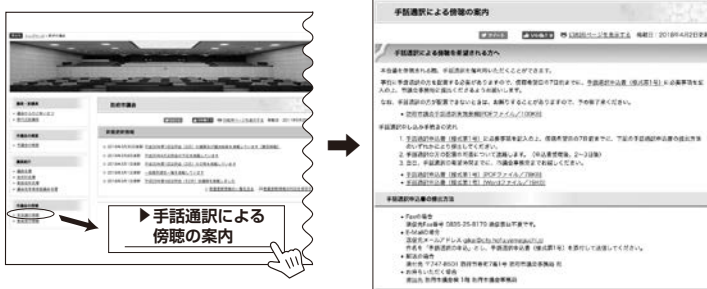
手話通訳による本会議の傍聴を希望される方へ

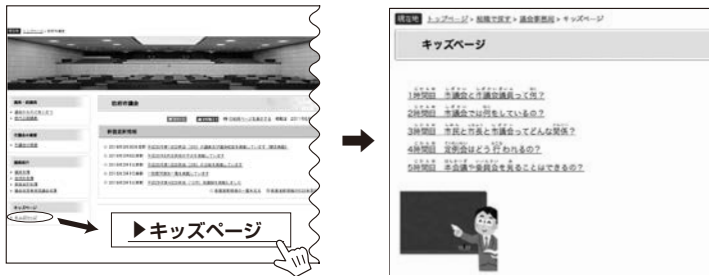
聴覚障害等をお持ちの方が、本会議を傍聴される際、手話通訳をご利用いただくことができます。開かれた議会を実現するために、議会改革の一環として、議会改革推進協議会からの提案で実施に至ったものです。

事前に手話通訳者の方を配置する必要がありますので、本会議傍聴希望日の7日前までに、手話通訳申込書に必要事項を記入の上、市議会事務局にご提出くださるようお願いいたします。

なお、手話通訳者の方を配置できないときは、お断りすることがありますので、予めご了承ください。

手話通訳申込書や詳しいことについては、防府市議会のホームページに掲載しています。





子どもたちに市議会について知ってもらうために、防府市議会ホームページ内に「キッズページ」を開設しました。

「市議会って何?」「市議会では何をしているの?」「市民と市長と市議会ってどんな関係?」などの疑問について、イラスト付きで掲載しています。

また、分かりやすいように全ての漢字にふりがなをつけています。

ぜひ、親子でご覧ください。

アクセス方法

「防府市議会」のトップページから「キッズページ」をクリックしてください。

キッズページを開設しました

議会報告会 ~ ご意見・ご提言もお聴きします。

防府市議会では、議会基本条例に基づき、毎年度防府市自治会連合会との共催により、議会報告会を行っています。平成30年度は下記のとおり6月に市内16地区で開催します。議会の報告とともに市民の皆様のご意見・ご提言をお聴きする場にもなります。皆様のお越しをお待ちしています。

当日配布の資料は5月下旬に市議会ホームページへ掲載いたします。

*** 議会報告会の開催日程**

地区	開催日	開始時間	会場	担当班
富海	6月 4日 (月)	19:00	富海公民館	3班
松崎	6月 4日 (月)	19:00	松崎公民館	1班
牟礼	6月 5日 (火)	19:00	牟礼公民館	1班
佐波	6月 5日 (火)	19:00	佐波公民館	2班
華城	6月 6日 (水)	19:00	華城公民館	2班
右田	6月 6日 (水)	19:00	右田公民館	4班
新田	6月 7日 (木)	19:00	新田公民館	2班
向島	6月 7日 (木)	19:00	向島公民館	1班
西浦	6月 7日 (木)	19:00	西浦公民館	3班
華浦	6月 8日 (金)	19:00	華浦公民館	3班
玉祖	6月 8日 (金)	19:00	玉祖福祉センター	1班
中関	6月 9日 (土)	13:00	中関公民館	4班
野島	6月 9日 (土)	13:30	野島漁村センター	3班
小野	6月 11日 (月)	19:00	小野公民館	4班
大道	6月 11日 (月)	19:00	大道公民館	2班
勝間	6月 12日 (火)	19:00	勝間公民館	4班

班別名簿

1班	松村 学	牛見 航	清水力志	清水浩司	三原昭治	行重延昭
2班	安村政治	今津誠一	曾我好則	田中健次	山根祐二	山本久江
3班	久保潤爾	河村 孝	田中敏靖	橋本龍太郎	藤村こずえ	山田耕治
4班	高砂朋子	石田卓成	上田和夫	宇多村史朗	河杉憲二	和田敏明

* 問合せ：防府市議会事務局 TEL (0835) 25-2182

議会日誌

2月

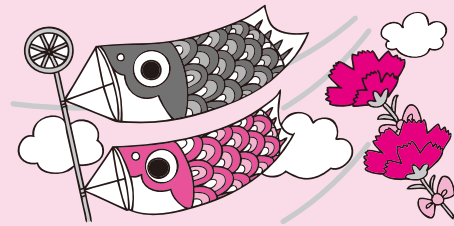
- 9日 議会改革推進協議会
- 13日 議員研修会
- 16日 庁舎建設調査特別委員会
- 20日 勉強会
- 21日 議会運営委員会
- 26日 3月定例議会開会
予算委員会(全体会)
広報編集委員会
- 27日 常任委員会・予算分科会(総務、教育民生、
産業建設)
- 28日 予算委員会(全体会)
議会改革推進協議会

3月

- 2日 本会議(委員長報告、市長施政方針等)
- 5日 本会議(一般質問)
全員協議会
- 6日 本会議(一般質問)
- 8日 本会議(一般質問)
議会運営委員会
- 13日 予算委員会(全体会)
- 14日 常任委員会・予算分科会(総務)
- 15日 常任委員会・予算分科会(教育民生)
- 22日 常任委員会・予算分科会(産業建設)
- 26日 予算委員会(全体会)
議会改革推進協議会
- 28日 3月定例議会閉会
広報編集委員会

4月

- 10日 議会改革推進協議会
- 11日 広報編集委員会
- 17日 議会改革推進協議会
- 18日 広報編集委員会
- 23日 議会改革推進協議会



7月定例議会の予定

- 7月 2日 本会議(開会)
- 5日 本会議(一般質問)
- 6日 本会議(一般質問)
- 9日 本会議(一般質問)
- 10日 本会議(一般質問)
- 12日 予算委員会(全体会)
- 13日 常任委員会・予算委員会分科会(総務)
- 17日 常任委員会・予算委員会分科会(教育民生)
- 18日 常任委員会・予算委員会分科会(産業建設)
- 23日 予算委員会(全体会・採決)
- 26日 本会議(閉会)

会議の開会時刻は、午前10時です。

なお、日程及び開会時刻は変更になる場合があります。
問合せ

議会事務局 TEL (0835) 25-2182

編集後記

3月が暑かったせい、今年は桜が例年よりかなり早く開花しました。

桜の季節到来に合わせるように、スポーツセンター人工芝多目的グラウンドがオープンになり、予約も満杯の様です。

メジャーリーグでは、天然芝の上で、大谷翔平選手が二刀流で活躍しており、防府読売マラソンの常連で、昨年の覇者でもある川内優輝選手が伝統あるボストンマラソンで優勝したというニュースが飛び込んできました。(川内選手には48号の表紙も飾っていただきました)

次号は節目の50号です。議会広報編集委員会では他市の広報紙なども参考に、マンネリ化していか、もっと読みやすい紙面にできないか等、内容について検討したいと考えています。

議会広報編集委員会では、これから市民の皆様親しんでいただける紙面づくりに取り組んでまいります。

議会広報編集委員会

◎清水浩司 曾我好則

◎久保潤爾 橋本龍太郎

河村 孝

(◎)委員長、(○)副委員長